

# 市で活躍する保健師・県で活躍する保健師



## ●大津市健康推進課 永田 景子 保健師(28年目)

乳幼児健診業務を担当しています。大津市では、各地域7か所にすこやか相談所があり、市民の身近なところで、大人から子どもまですべての市民の健康相談を行っています。職場では、学び続ける、研究し続ける雰囲気があり、支援力UPの取り組みも充実しています。また、ベッドタウンという地域性もあって子育てに関する取り組みもとても熱心です。最近では、ご自身のお子さんが初めての「赤ちゃんとのふれあい」となるご両親も多く、手探りで子育てをしている方が多くおられます。その中で、いろいろな悩みを聞きつつご両親と一緒に考え、解決するために寄り添えることができるように頑張っています。保健師は育児や介護など、それぞれのライフステージに関わらせていただくことのできる魅力ある仕事だと思います。

## ●長浜市健康推進課 五坪 裕子 保健師(15年目)

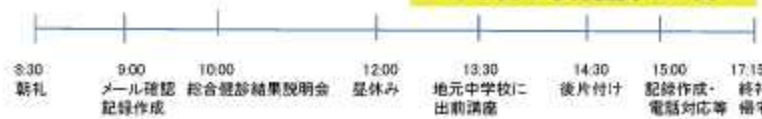
保健センターでは、乳幼児健診業務や担当地域の健康づくり、プリアプター業務など多岐にわたって活動しています。地域の健康づくり活動では、まちづくり協議会や健康推進員の方等地域住民の方と協力しながら、健康課題に基づいた事業の展開をしています。地区活動を通して、さまざまな関係機関や地域組織の方とつながる楽しさを感じています。また、一緒に一つの目標に向かって活動し、結果として住民さんの反応を直接得ることができるのは、保健師としてやりがいを感じる部分でもあります。



## ●高島市 橋本 理恵 保健師(11年目)

認知症施策や在宅医療の推進、高齢者の介護全般にかかる相談業務を担当しています。認知症の方やそのご家族を訪問したり、地域の小中学校に出向いて認知症の知識の普及啓発も行っています。また、在宅医療の推進に向け、医師をはじめとする地域の多職種との顔の見える関係づくりを大切にしています。様々な個別事例がありますが、毎朝グループミーティングで情報共有したり、困ったときは上司や同僚に相談してチームで仕事をしています。保健師はよく「地域をみる」と言われますが、そのためにはまずお一人お一人の健康状態を把握して、皆さんの声を聴くことが大切だと思っています。皆さんと関わる時に看護師経験がとても役に立っています。

### ☆ある日の市保健師の1日☆



## 男性保健師も活躍中!

### 大津市 平田 浩二 保健師(20年目)

「精神保健業務を担当したい」と思い、保健師として就職しました。保健センターと保健所で、通算14年間精神保健を担当し、現在は介護予防事業などを担当しています。その他にも2回県への出向経験があり、様々な職種や関係者の方々と一緒に仕事をさせていただく機会をいただきました。現在でも、滋賀県介護支援専門員研修向上検討会議委員を担当させていただくなど県の事業にも参加させていただいております。滋賀県は市町が19と少なく、交通手段もよいので、県内の保健師どうしが比較的近い距離で交流をすることができる県であり、日ごろから「顔の見える関係づくり」をしているため、連携が取りやすい地域性があると感じています。まだまだ男性保健師は数が少ないですが、男性保健師ならではの視点があると思っています。滋賀県は人材育成や研修制度もしっかりしていて、とても働きやすい環境です。是非滋賀県にお来ください。



## ●甲賀保健所 齊藤 紗也香 保健師(2年目)

難病対策を担当して2年目になります。患者さんやご家族が病気と付き合いながら地域で安心して療養生活を送ることができるよう、家庭訪問や面談等による相談対応、関係者とともに個別ケース会議や協議会で地域の支援体制について検討するなどの支援を行っています。甲賀地域の神経難病患者さんが参加されている患者会活動では、当事者同士の交流の場になっているだけでなく、患者さんが自主的に体操や屋外活動を企画されており、楽しく継続的に活動されています。保健師は活動への助言や相談の立場としても関わっています。地域という生活の場で、患者さんやご家族に継続して関わることができるのは、保健師ならではの感覚だと思います。

## ●東近江保健所 押谷 咲季 保健師(3年目)

私は保健師3年目で保健所で感染症の対策・予防の仕事をしています。具体的には、麻疹や風疹・O-157の患者さんのところへ調査に行き経過や近日の生活状況を聞かせてもらい、必要な人には検査や体調観察などをしています。感染症の患者さんは「誰かにうつしていないか。」「会社や学校で大事になったらそこに居づらくなる。」など、病気以外のことを心配されている方も多く、その点に配慮することを心がけています。やりがいを感じる時は、入院治療されていた患者さんが自宅に戻られた姿を見たときや、「元気になりました。ありがとうございました。」と連絡下さったときです。感染症は様々な病気があり、その都度勉強も必要ですが、職場の方と協力して日々仕事をさせてもらっています。(^^)



## ●彦根保健所 奥村 佳世 保健師(18年目)

担当業務を一言で表すと、地域包括ケアシステム構築のためのネットワークづくりです。担当する様々な事業を通じて、病院とケアマネジャーの連携、医療機関同士の連携、地域の医療介護福祉関係者のスキルアップ、市町の介護福祉事業の推進などにに関わり、様々な職種の方々と顔を合わせる機会があります。保健師の役割は、地域包括ケアシステムという概念と、そのあるべき姿を関係者が話し合う場づくりや、出た意見を具現化するための関係者への後方支援です。より良い体制づくりを追求していくので終わりが無い仕事ですが、他職種間につながり、課題が共有できた時はやりがいを感じます。

### ☆ある日の県保健師の1日☆



### 高田 佳菜 保健師(21年目)

これは大事だ！一緒にやろう！楽しい！を様々な人たちと共有し、誰もが住みよい「地域」に向けての「前進」に関与していくとてもやりがいのある仕事です。4人の子供たちの子育ても、職場の理解を得ながら頑張っています！滋賀県で保健師として一緒にワクワクしましょう！



医療機関で4年弱、看護師として勤務後、保健師として滋賀県に就職しました。保健師としては、県庁に3年、保健所に1年勤務し、現在は、人事交流で竜王町の保健センターに勤務しています。様々な職場を経験していますが、保健師の仕事として共通して感じていることは、街づくりに関わることです。誰もが住みよい街とは何か考えながら、一人ひとりとの出会いを大切に、保健活動をしていきたいと思っています。

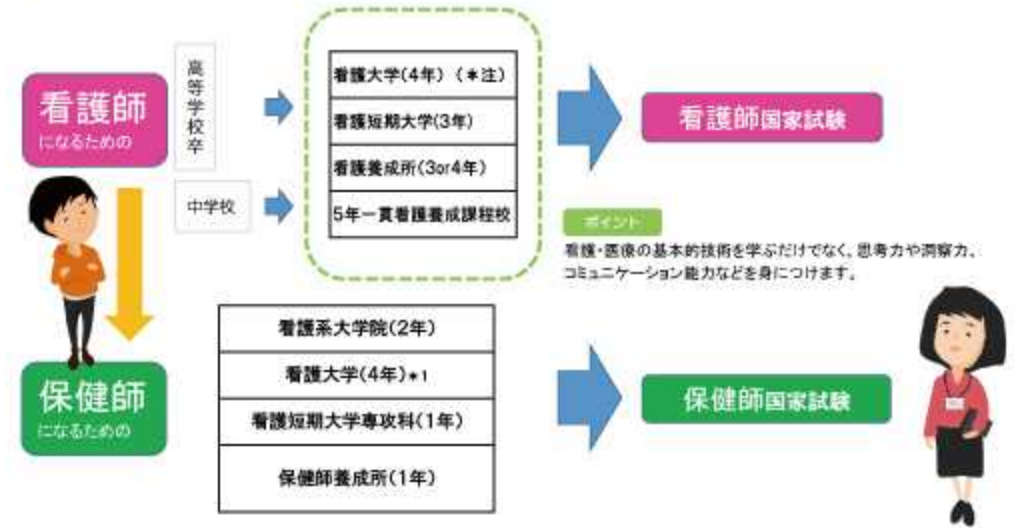
### 小林 亮太 保健師(5年目)



# 保健師 になるには？

保健師になるには、看護師国家試験に合格する必要があります！

看護を学ぶ学校は、大学・短期大学・養成所等の種類によって修業年限が違い、カリキュラムなどもそれぞれの学校で特色があります。



\* 保健師の教育プログラムがある大学では看護師に加えて保健師の国家試験受験資格を得ることができます。

参考：公益社団法人日本看護協会「やっぱり看護のシゴト」より

種類	主な勤務場所	主な仕事内容
行政保健師	県庁 保健所 病院 児童相談所 等	障害者・難病患者・結核やエイズ患者等への相談対応・支援 感染症(新型インフルエンザ等)に対する対応・危機管理 地区町村保健師への研修 地域ケアシステムの構築・推進 疫学調査や統計分析
	市区町村	乳幼児や妊産婦などへの健診や訪問指導 健康診断や保健指導、健診、予防接種の接種勧奨・精度管理 難病患者・精神障害者への支援 介護保険関連や高齢者への支援
医療機関保健師	総合病院 クリニック 訪問看護ステーション	病院付属の健診センターでは健康診断を通して病気の予防のアドバイスを行う 退院に向けた支援を行う 訪問看護では患者さん宅を訪問して健康指導をする
産業保健師	企業(健康管理室・人事担当等) 健康保険組合	定期健康診断の実施 メタボリックシンドロームなどの成人病に関するケア うつ病などメンタルヘルスに関する病気のケア
学校保健師	小学校・中学校・高等学校 大学 等	生徒や職員の病気の予防のアドバイス ケガや急病患者の応急処置 *養護教諭とは異なる(養護教諭は保健教育も担っている)